※令和４年度以降入学生用

学校番号	２０２

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「書Ⅱ」　（教育図書）						
副教材等	「高校硬筆の練習」（教育出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「書道Ⅰ」で培われた表現と鑑賞の基礎的な力を生かし、よりいっそう表現と鑑賞の能力を伸ばしましょう。
・自身の表現として書作品を制作し、表現することの意味を考えます。
・書作品を鑑賞することで、感性を高め、鑑賞力を身につけましょう。

２　学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（1）書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付けるようにする。
（2）書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。
（3）主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めている。 ・書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付けている。	・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりしている。	・主体的に書の表現及び鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	仮名の書・篆刻	〔創作作品制作〕 ・連綿や散らし書きの知識を生かして作品を構想し、工夫しながら、表現する。 ・作品を鑑賞する。 〔名印の制作〕 ・仮名の書に合う名印を制作する。	a: 基礎的・基本的な連綿や散らし書きを身に付け、表している。 b: 仮名の美しさを感じ取りながら自らの意図に基づいて工夫している。 c: 仮名の表現技法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。	観察 ワークシート 作品	観察 ワークシート 作品	観察 作品 振り返りシート
	漢字の書(篆書・隷書・草書)	〔古典の臨書・鑑賞〕 ・古典の学習を通して、基本的な点画や線質の表し方、用筆法・運筆法を学ぶ。 ・各古典の表現の違いを理解し、その特徴を鑑賞する。 〔古典の臨書・創作〕 ・古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身に付ける。 ・古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成を工夫しながら、表現する。	a:用具・用材の特徴と表現効果との関わり、書体や書風と用筆・運筆との関わりなどについて、書の創造的活動を通して理解している。 a:古典に基づく基本的な用筆・運筆や、古典の線質、字形や構成を生かした表現など、書の伝統に基づき、作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身に付け、表している。 b:古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成 、意図に基づいた表現など、書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し表現を工夫している。 c:漢字の書の伝統と文化に豊かに関わり、主体的に表現の創造的活動に取り組もうとしている。	観察 ワークシート 作品	観察 ワークシート 作品	観察 作品 振り返りシート
2学期	刻字	〔刻字作品制作〕 ・各自が書体と文字を選び、作品を制作する。 ・作品意図を明確にし、工夫しながら、表現する。	a: 様々な彫り方を学び、それを自己の表現に生かしている。 b: 作品の意図を明確にし、表現を工夫している。 c: 書道は「書くこと」だけでなく様々な分野があるということを知り、刻字制作に意欲的に取り組もうとしている。	観察 ワークシート 作品	観察 ワークシート 作品	観察 作品 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

３学期	漢字仮名交じりの書	〔創作作品制作〕 ・自分で題材となる言葉を決定する。 ・線質、全体の構成、墨の扱いなどを考えて作品を制作する。 ・作品を鑑賞する。	a: 作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け、表している。 b: 各書体のよさを感じ取り、作品の意図を明確にし、表現を工夫している。 c: :題材の選定、作品の構想、完成に至る創作活動について感心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。	観察 ワークシート 作品	観察 ワークシート 作品	観察 作品 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度